



責任ある鉱物調達への対応方針

THK グループは、紛争地域や高リスク地域を原産地とする、紛争や人権侵害または社会不安の原因となる可能性のあるスズ、 tantalum、タングステン、金、コバルト等の鉱物の調達に関する企業の責任を理解し、透明性のあるサプライチェーン構築を推進しています。

そのために、経済協力開発機構（OECD）が定める「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に準拠し、これら鉱物調達について調査を実施します。

調査の結果、人権問題等の社会問題が確認された場合には、使用回避に向けた取組みを実施します。

THK グループは、取引先に対しても、THK グループが実施する調査や確認された問題の解決にご協力いただくなど、責任ある鉱物調達への取組みを要請していきます。

2026 年 6 月 1 日 改定